

講義シラバス

科目名	コスメエチュード I	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S	授業 形態	演習	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科			コース		学年	1年生		
講師名	若杉晴香	講師 プロフィール	札幌ベルエポック美容専門学校トータルビューティ科7期卒業。 MACにてBA経験を積み、化粧品の販売接客、メイクアップの経験を積む。退職後フリーランスでヘアメイクに転身し、ブライダルを中心としたヘアメイクの活動をしている。化粧品検定1級、コスメコンシェルジュの資格を保有し、多くの化粧品の知識を持つ。						
【授業を通じての到達目標】									
基礎化粧品やメイク製品の種類や系統について詳しく学び、基本的なコスメの知識を身につける。それぞれの種類の違いを説明できるようになる。									
【学習内容】									
様々な種類の化粧品の違いを学ぶ。実際にたくさんの種類の化粧品を使用して特徴の違いや成分、テクスチャーの違いなどを研究する。									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
メイク道具一式、筆記用具、iPad									
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (4/22)	【到達目標】 オリエンテーション。この授業の目的と内容の確認。				⑨ (6/24)	【到達目標】 ファンデーションの種類と特徴を学ぶ。種類ごとの仕上がりの違いを知り、ご要望や肌悩みに合わせてファンデーションを選ぶことができるようになる。			
② (5/6)	【到達目標】 クレンジングについて種類ごとの違いを学び、実際に様々な種類のクレンジングを手に取り特徴を説明できるようになる。				⑩ (7/1)	【到達目標】 コンシーラーの種類と特徴を学ぶ。お悩みに合わせた色やテクスチャーを知り、肌悩みに合わせたベースメイクができるようになる。			
③ (5/13)	【到達目標】 洗顔について種類ごとの違いを学ぶ。様々な種類の洗顔を実際に泡立てて洗浄力や保湿力の違いを知る。				⑪ (7/8)	【到達目標】 フェイスパウダーの種類と特徴を学ぶ。(プレストタイプ、ルースタイプ、ツヤ、マット、カラーレス、カラータイプなど)			
④ (5/20)	【到達目標】 【オンライン授業】保湿の方法とマッサージ方法を学ぶ。コットンを使用した化粧水パックと乳液でのセルフマッサージができるようになる。				⑫ (7/15)	【到達目標】 アイシャドウの種類と特徴を学ぶ。また、質感による違いを理解し、グラデーションに活かすことができるようになる。(プレストタイプ、ルースタイプ、クリームタイプ、リキッドタイプ)(マット、サテン、パール、ラメ、グリッター)			
⑤ (5/27)	【到達目標】 化粧水について種類ごとの特徴と違い、効果を学ぶ。(拭き取り化粧水、保湿化粧水、取れん化粧水)				⑬ (8/26)	【到達目標】 【オンライン授業】アイブロウ製品について学ぶ。眉の生え方に合わせて適切なアイテムを選び、アイブロウを上げることができるようになる。			
⑥ (6/3)	【到達目標】 美容液について種類ごとの特徴や違い、効果を学ぶ。(導入美容液、保湿美容液、美白)				⑭ (9/2)	【到達目標】 リップ、チークの種類と特徴について学ぶ。(種類、テクスチャー)			
⑦ (6/10)	【到達目標】 乳液、クリームについて学ぶ。乳液やクリーム必要性を知り、肌悩みに合わせて正しい使用法を学ぶ。				⑮ (9/9)	【定期試験】50 自身の悩みやなりたい印象に合わせたコスメ選びをしてメイクを仕上げる。使ったコスメの特徴や効果の説明を行う。			
⑧ (6/17)	【到達目標】 化粧下地の種類と特徴を学ぶ。お悩みやご要望に合わせた下地が選べるようになる。				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト50点/定期試験50点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									
美容業はお客様のお手本となり常に見られる職業であることから、授業中の姿勢や笑顔、立ち居振る舞い、言葉遣いを心掛ける。忘れ物は小テストよりマイナスとする。コロナウイルス感染防止対策において衛生管理の徹底をすること。									

講義シラバス

科目名	メイクテクニック	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S	授業 形態	演習	総時間数	60 時間
学科	トータルビューティ科			コース		学年	1年生		
講師名	アトリエ／箱石	講師 プロフィール	メイクアップアトリエはCMや広告、テレビ等の撮影現場や、ファッションショー、舞台、ドラマ、ブライダル等のモデルやタレント、アナウンサーや一般の人々のヘアメイクをはじめ、美容専門学校の講師、更に世界の4大コレクションであるNYコレクションにもJAPANチームとして参加する等、海外まで活動の場を広げているアーティストが14名所属するヘアメイク事務所です。						

【授業を通じての到達目標】

基礎のメイクの仕方と接客マナーの大切さを学び、JESCメイク検定が合格出来るようになる

【学習内容】

接客マナーを意識し、30分以内でナチュラルメイクを仕上げる事が出来るようになる

【使用教科書・教材・参考図書】

メイク道具一式、テキスト、筆記用具

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

日時	授業計画	日時	授業計画
① 4/19・22	【到達目標】 小テスト3点 道具の名称とケア方法、身だしなみ、セッティングまで出来るようになる (P5～9、40、72)	⑨ 6/21・24	【到達目標】 小テスト4点 自分の顔のタイプを知り、骨格に合わせたセルフメイクが出来るようになる
② 4/26 5/6	【到達目標】 小テスト3点 セッティング、身だしなみを再確認し、パウダーまでをセルフメイクで出来るようになる (P10～21、73～75)	⑩ 6/28 7/1	【到達目標】 小テスト4点 事前準備からリップまでを相モデルで出来るようになる(35分) 筆記模試
③ 5/10・13	【到達目標】 小テスト3点 事前準備からアイメイクまでをセルフメイクで出来るようになる (P22～31)	⑪ 7/5・8	【到達目標】 小テスト4点 事前準備からリップまでを相モデルで出来るようになる(30分) 筆記模試
④ 5/17・20	【到達目標】 小テスト3点 事前準備からアイメイクまでをセルフメイクで出来るようになる (P32～39) オンライン授業・筆記	⑫ 7/12・15	【到達目標】 小テスト4点 事前準備からリップまでを相モデルで出来るようになる(30分) 筆記模試 オンライン授業
⑤ 5/24・27	【到達目標】 小テスト3点 事前準備からリップまでをセルフメイクで出来るようになる	⑬ 7/22 8/23	【到達目標】 小テスト4点 好きなコスメブランドを調べ、イメージにあったセルフメイクが出来るようになる コンセプトシート作成・オンライン授業(7/22 2組)
⑥ 5/31 6/3	【到達目標】 小テスト3点 接客を意識し、事前準備からリップまで相モデルで出来るようになる	⑭ 8/26・30	【到達目標】 小テスト4点 事前準備からリップまでを相モデルで出来るようになる(30分) 筆記模試
⑦ 6/7・10	【到達目標】 小テスト4点 接客を意識し、事前準備からリップまで相モデルで出来るようになる タイムを計る	⑮ 9/2・6	【定期試験】50 事前準備からリップまでを相モデルで出来るようになる(30分) 筆記模試
⑧ 6/14・17	【到達目標】 小テスト4点 事前準備からリップまでを相モデルで出来るようになる(40分) 筆記模試	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト50点/定期試験50点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	

【履修に当たっての心構え・留意点】

講義シラバス

科目名	トレンドコスメ&ヘアメイク I	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S	授業 形態	演習	総時間数	60 時間
学科	トータルビューティ科			コース		学年	1年生		
講師名	アトリエ/宍戸	講師 プロフィール	メイクアップアトリエはCMや広告、テレビ等の撮影現場や、ファッションショー、舞台、ドラマ、ブライダル等のモデルやタレント、アナウンサーや一般の人々のヘアメイクをはじめ、美容専門学校講師、更に世界の4大コレクションであるNYコレクションにもJAPANチームとして参加する等、海外まで活動の場を広げているアーティストが14名所属するヘアメイク事務所です。						
【授業を通じての到達目標】									
セルフヘアアレンジ&メイクの基礎テクニックが出来るようになる。									
【学習内容】									
トレンドを意識したヘアアレンジ・メイクをセルフで幅広く出来るようになる。									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
ヘア・メイク道具一式									
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (4/19-21)	【到達目標】 小テスト3点 オリエンテーション・科目の必要性を理解する。 ヘアアレンジ・フルメイクのデモを見て学ぶ。				⑨ (6/21-23)	【到達目標】 小テスト4点 春夏メイクをセルフで仕上げ、簡単なヘアアレンジが出来るようになる。			
② (4/26-28)	【到達目標】 小テスト3点 トレンドのベースメイクの作り方を知り、簡単なヘアアレンジが出来るようになる。				⑩ (6/28-30)	【到達目標】 小テスト4点 ポップメイクをセルフで仕上げ、簡単なヘアアレンジが出来るようになる。			
③ (5/10-12)	【到達目標】 小テスト3点 トレンドのアイブロウ・アイメイクの作り方を知り、簡単なヘアアレンジが出来るようになる。				⑪ (7/5-7)	【到達目標】 小テスト4点 ファッションに合わせたメイクをセルフで仕上げ、簡単なヘアアレンジが出来るようになる。			
④ (5/17-19)	【到達目標】 小テスト3点 トレンドのチーク・リップの作り方を知り、簡単なヘアアレンジが出来るようになる。 (オンライン)				⑫ (7/12-14)	【到達目標】 小テスト4点 ファッションに合わせたメイクをセルフで仕上げ、簡単なヘアアレンジが出来るようになる。			
⑤ (5/24-26)	【到達目標】 小テスト3点 トレンドメイクをセルフで仕上げ、簡単なヘアアレンジが出来るようになる。				⑬ (7/19-21)	【到達目標】 小テスト4点 各自で好きなヘアメイクを調べ、簡単なヘアアレンジとセルフメイクを仕上げる事が出来る。(オンライン)			
⑥ (5/31-6/2)	【到達目標】 小テスト3点 スキンケアやマッサージの重要性を理解し、トレンドメイクをセルフで仕上げる事が出来る。				⑭ (8/23-25)	【到達目標】 小テスト4点 好きなヘアメイクを調べ、簡単なヘアアレンジとセルフメイクを仕上げる事が出来る。			
⑦ (6/7-9)	【到達目標】 小テスト4点 クールメイクをセルフで仕上げ、簡単なヘアアレンジが出来るようになる。				⑮ (9/6-8)	【定期試験】50 ヘアメイクテーマを定め、簡単なヘアアレンジとセルフメイクを仕上げる事が出来る。			
⑧ (6/14-16)	【到達目標】 小テスト4点 キュートメイクをセルフで仕上げ、簡単なヘアアレンジが出来るようになる。				【成績評価の方法と基準】				
					●小テスト50点/定期試験50点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									

講義シラバス

科目名	コミュニケーション	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S	授業 形態	講義	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科			コース		学年	1年生		
講師名	大野真奈		講師 プロフィール	20歳の時にサービス接客検定準1級を取得し、実技で協会優秀賞を受賞。その後、取得をした1級でも協会優秀賞を受賞しております。接客業を3年経験した後、司会に転職。現在は、イベント、式典、結婚式などで司会をする他、ラジオパーソナリティーとしても活動中。札幌ベルエポックでは7年前からビジネスマナーの授業を担当。					

【授業を通じての到達目標】

慈慶教育科学研究所監修のコミュニケーションスキルアップ検定受験を通して、社会常識や基本的マナーを身につける。

【学習内容】

コミュニケーションスキルアップ検定、ビジネスマナー

【使用教科書・教材・参考図書】

コミュニケーションスキルアップ(監修:慈慶教育科学研究所)

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

長期休暇時に過去問題に取り組んでいただきます。

日時	授業計画	日時	授業計画
① (4/23)	【到達目標】 コミュニケーションスキルアップ検定を理解し、検定取得に向けて授業への取り組み方を理解できるようにする。(P2~P11)	⑨ (6/25)	【到達目標】 社会人として必要不可欠な敬語の基礎が理解できるようにする。(P97~99)
② (5/7)	【到達目標】 基本的な会話スキルから、1対1の会話の基礎を理解できるようにする。(P14~33)	⑩ (7/2)	【到達目標】 電話応対と携帯電話での連絡方法を学び、実践できるようにする。(P100~104)
③ (5/14)	【到達目標】 基本的な会話スキルから、グループでの会話の基礎を理解できるようにする。(P34~40) グループで実践することにより、会話の基礎を身につける。	⑪ (7/9)	【到達目標】 来客時、訪問時における心得とマナーを学び、ビジネスシーンに必要なマナーを習得する。(P108~115)
④ (5/21)	【到達目標】 <オンライン授業>自己表現スキルから、人間関係を円滑にするための表現技術を身につける。(P42~55)	⑫ (7/16)	【到達目標】 文書作成、手紙、メール、SNS、FAXの基本的マナーを理解できるようにする。(P118~125)
⑤ (5/28)	【到達目標】 仕事上で必要とされる表現技術を身につけ、プレゼンテーションの基礎を理解できるようにする。(P56~79)	⑬ (7/23)	【到達目標】 <オンライン授業>感動を与えるサービスマインドについて考え、それぞれのシーンにあった接客方法を考えられるようになる。(P126~157)
⑥ (6/4)	【到達目標】 プレゼンテーションの基礎を理解し、実践できるようにする。	⑭ (8/27)	【到達目標】 コミュニケーションスキルアップ検定取得に向けて、過去問題に取り組み、様々なビジネスシーンを理解できるようにする。
⑦ (6/11)	【到達目標】 アンガーマネジメントを知り、トラブルの元となる怒りの感情を理解できるようにする。(P80~92)	⑮ (9/3)	【定期試験】50 検定試験の実施。
⑧ (6/18)	【到達目標】 基本的な社会的スキルを学び、遅刻・早退・欠勤の仕方や挨拶ができるようになる。(P94~96)	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト50点/定期試験50点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	

【履修に当たっての心構え・留意点】

敬語、姿勢、美しい振る舞いを意識すること。忘れ物をした際には減点。欠席時には次回授業時にプリントをお渡ししますので、クラスメイトから募らせてもらってください。

講義シラバス

科目名	美肌塾	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S	授業 形態	演習	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科			コース		学年	1年生		
講師名	山下 優	講師 プロフィール	札幌ベルエポック美容専門学校エステライセンスコース2011年卒業。 市内ホテルのエステサロンにてエステティシャンとして勤務し、日本人だけではなく海外からのお客様も多く、エステ、ネイル、メイクと幅広く担当。現在は、市内エステサロンにてエステティシャンとして勤務。						
【授業を通じての到達目標】									
美肌検定合格目標に、“憧れられる美肌”“自信の持てる美肌”を手に入れる、維持出来るようになる。 セルフケアの応用で、お客様へのアドバイスも出来るようになる。									
【学習内容】									
9月受験の美肌検定合格に向け、美しい肌についての知識を学び、自ら実践する。									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
美肌検定®の教科書(試験例題)、手鏡					学んだ内容を元に、日々の生活を心がける。				
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (4/20)	【到達目標】 【自分の肌について理解する】 日々行っていること、実践していること、使用している化粧品など、自分の肌の「今」について把握する。 ★小テスト(5点)				⑨ (6/22)	【到達目標】 Chapter 6【日々のお手入れに欠かせない化粧品のこと】 化粧品について学び、自分に合った化粧品を選べるようになる。 ★小テスト(5点)			
② (4/27)	【到達目標】 Chapter 1【美肌とは?】 美肌の条件を知り、維持していく方法を学ぶ。 セルフ美肌度チェックで、自分に必要なお手入れ方法を学ぶ。 ★小テスト(5点)				⑩ (6/29)	【到達目標】 Chapter 7【肌を巡らせるフェイシャルマッサージ】 セルフフェイシャルマッサージを身に付け、実践する。 ★小テスト(5点)			
③ (5/11)	【到達目標】 Chapter 2【正しい美肌ケアの基本の「キ」】 美肌へのスキンケア、運動、食事を学ぶ。 ★小テスト(5点)				⑪ (7/6)	【到達目標】 Chapter 8【ボディのセルフケア】 保湿方法、セルフボディマッサージ、ハンドマッサージを身に付け、実践する。 ★小テスト(5点)			
④ (5/18)	【到達目標】 Chapter 3【皮膚のしくみと働きを知ろう】 肌の構造、働きについて学び、自分の肌タイプを知る。				⑫ (7/13)	【到達目標】 美肌検定試験例題 検定合格に向け、例題を繰り返し解く。			
⑤ (5/25)	【到達目標】 Chapter 3【皮膚のしくみと働きを知ろう】 年代別のお手入れ方法を学び、いくつになっても美肌を維持できる方法を身に付ける。 ★小テスト(5点)				⑬ (7/20)	【到達目標】 美肌検定試験例題 検定合格に向け、例題を繰り返し解く。			
⑥ (6/1)	【到達目標】 Chapter 4【美肌とかかわりの深い4大ホルモン】 身体のしくみを学び、自分の肌をコントロール出来るようになる。 ★小テスト(5点)				⑭ (8/24)	【到達目標】 【定期試験用レポート作成】 半年間で学んだ内容から、取り組んだこと、実践したこと、入学時に比べて変化が見られたところをレポートにまとめる。			
⑦ (6/8)	【到達目標】 Chapter 5【美肌を邪魔する4つの大敵】 肌トラブルの原因について学び、対策出来るようになる。 ★小テスト(5点)				⑮ (9/7)	【定期試験】50 定期試験【セルフケア発表会】 レポートの発表、自己アピールをする。			
⑧ (6/15)	【到達目標】 Chapter 5【美肌を邪魔する4つの大敵】 季節別のお手入れ方法、自分に合ったお手入れ方法を身に付ける。 ★小テスト(5点)				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト50点/定期試験50点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									

講義シラバス

科目名	ネイルケア・アート	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S	授業 形態	演習	総時間数	60 時間
学科	トータルビューティ科			コース		学年	1年生		
講師名	大窪・森	講師 プロフィール	大窪:日本ネイリスト協会本部認定講師,2011年ネイルアトリエmipccipをオープン、サロンワーク・技術指導のほか、コンテスト審査、検定審査、セミナー講師、ネイルイベントでの技術デモなど多岐にわたる活動をしている。 森:2004年～ネイリスト活動、2008年～ネイルサロンLierreNailをオープン、サロンワーク、イベントでのネイルブース出店や、プロ向けのアートセミナー、スクールや専門学校での講師を務める。ベルエポックではジェルやアート系の授業を担当						
【授業を通じての到達目標】									
ネイルの基礎技術を学び、アート・ポリッシュカラーリング・ネイルケアができるようになる。 ネイル検定試験3級に合格する。									
【学習内容】									
ネイルケア・カラーリングやネイルアートのテクニックと、クライアントのニーズにあわせた作品制作の基礎を学ぶ。									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
ネイル教材一式、筆記用具、JNAテクニカルシステムベーシック、ノート					定期的に筆記テストを実施、毎回告知された範囲の学習が必要。 検定試験に向けた自主練習・筆記演習				
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (4/22)	【到達目標】 テーブルセッティングを確認し、スムーズに配置することができるようになる。 指の支えかた、エメリーボードやポリッシュの扱いに慣れ、プラクティスハンドに赤ポリッシュをはみ出さずに塗布することができるようになる。				⑨ (6/24)	【到達目標】 検定3級実技の流れを覚え、全工程をスムーズに実施することができるようになる。			
② (5/6)	【到達目標】 5種のカットスタイルとラウンドの定義を学び、ラウンドらしいカーブにファイリングすることができるようになる。 アートのバリエーションを学び、チップにカラーリング&アートすることができるようになる。				⑩ (7/1)	【到達目標】 3級実技全工程を時間内に仕上げるることができるようになる。			
③ (5/13)	【到達目標】 プッシュアップ、カラーリング、ポリッシュオフのやり方を学び、セルフネイルをきれいに仕上げるようになる。 アートのバリエーションを学び、自分の爪にカラーリング&アートすることができるようになる。				⑪ (7/8)	【到達目標】 3級実技全工程を時間内に合格レベルに仕上げるることができるようになる。			
④ (5/20)	【到達目標】 イメージからデザインを組み立て作品にすることができるようになる。 制作したチップを撮影、画像の加工をして、引き立って美しく見える作品の作り方を見つける。				⑫ (7/15)	【到達目標】 検定に向け最終チェック。 3級実技全工程を時間内に完成度の高い仕上がりにすることができる。			
⑤ (5/27)	【到達目標】 ネイルケアの手順を覚える。 メタルプッシャーとキューティクルニッパーを正しく扱えるようになる。				⑬ (7/22)	【到達目標】 オンライン ターゲットのイメージから組み立てたデザインを作品にして、プレゼンテーションすることができるようになる。			
⑥ (6/3)	【到達目標】 カラーリング手順を学ぶ。 支え手を使いながら用具を正しく使用し、ネイルケア～カラーリングすることができるようになる。				⑭ (8/26)	【到達目標】 ターゲットにあわせた作品制作の土台となるプレゼンテーションシートを作る。 イメージを具体化して作品にすることができるようになる。			
⑦ (6/10)	【到達目標】 ネイリスト技能検定3級試験の概要を理解する。 検定用セッティングと実技の手順を覚え、スムーズに施術することができるようになる。				⑮ (9/2)	【定期試験】50 ターゲット人物像にあわせて考えたデザインを作品にし、プレゼンテーションシートを完成させる。			
⑧ (6/17)	【到達目標】 ネイルケア技術のレベルアップ 手順ごとに見直しながら苦手な重点的に練習し、全ての工程をスムーズに施術することができるようになる。				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト50点/定期試験50点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									
授業開始までにテーブルセッティングを済ませておく。 施術の妨げとならないよう、顔にかかる髪はまとめる、とめる等、ヘアスタイルに留意する。									

講義シラバス

科目名	ダイエットプログラム I	必修選択の別	必修	開講区分	1S	授業形態	演習	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科			コース		学年	1年生		
講師名	石綿 仁美		講師プロフィール	北海道初女性加圧スペシャリストとして、パーソナル加圧トレーニングの指導、加圧トレーニング資格者の養成をしています。また、自身のダイエット・出産経験を生かし調理師、パン講師、健康管理指導士として、つくること・たべること・選ぶことの大切さをパン教室を通して伝えています。アロマセラピーアドバイザー、認定エステティシャンとして心とからだのリラクゼーションも提供しています。抗加齢医学会員、認知症ケア指導士として、これから先の女性の健やかで美しい生き方のアドバイスを医学的方面からもアプローチしています。「健康美は1日してならず」毎日コツコツ実践できる情報提供もしています。					
【授業を通じての到達目標】									
ダイエットの本当の意味と必要性を理解する。基本的なセルフメンテナンスの知識と技術を身につける。「自分らしさ」の発見と「自分の武器」をもつ(前編)。									
【学習内容】									
健康美の基本である「食事」「休息(睡眠&メンタル)」「運動(トレーニング&ストレッチ)」についての理解を深める。自身をキレイに魅せる身体をつくるための知識と方法を身につける。									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
講師オリジナル資料より					任意(個人が必要に応じて)				
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (4/22)	【到達目標】前期の流れと自身のすべきことを把握する オリエンテーション①今後の授業方針について②評価基準について③15秒自				⑨ (6/24)	【到達目標】睡眠の大切さを理解する ダイエット理論③「眠らないと太るよ」睡眠はなぜ必要なのか、ダイエットと睡眠			
② (5/6)	【到達目標】前期・通期の目標設定 理想のキレイ、自分のキレイ、目指すキレイについてディスカッション①美容				⑩ (7/1)	【到達目標】目に見えない身体の変化を理解する ダイエット理論④「ドカ食いは心とからだのSOS」ドカ食いのメカニズムと身体			
③ (5/13)	【到達目標】身体メカニズム、リバウンドについて理解する ダイエット理論①「食べないなんて、ありえない！」安易に食事を抜くことの危				⑪ (7/8)	【到達目標】身体を締める効果と方法を理解する ダイエット実践⑤「いいオンナは上手にゆるゆる」キレイな身体はしなやかな			
④ (5/20)	【到達目標】バランスの良い食事とみたらず効果について理解する ※オンライン※ダイエット理論②「お菓子はだめ？やめられない理由」間食と				⑫ (7/15)	【到達目標】基本的な身体構造と体脂肪について理解する ダイエット理論⑤「すべては見た目」体重を減らすのではなく、身体づくりに			
⑤ (5/27)	【到達目標】ボディメイクトレーニングが不可欠な理由を理解する ダイエット実践①「わたしのからだ、イケてる？」自分の身体の状態を知る。簡				⑬ (8/26)	【到達目標】自分をキレイに魅せる方法は自分で選ぶ必要があることを理解す ※オンライン※ダイエット理論⑥「えらぶのはわたし」世の中にあふれるたくさ			
⑥ (6/3)	【到達目標】キレイなお腹を手に入れる方法を理解する ダイエット実践②「くびれはこうしてつくる！」キレイなお腹を手に入れるために				⑭ (9/2)	【到達目標】自分のためのキレイの習慣をつくる 実践「わたしのキレイプログラムづくり」今までの学習をもとに、自分のための			
⑦ (6/10)	【到達目標】キレイな二の腕を手に入れる方法を理解する ダイエット実践③「にのうではこれで細くなる！」にのうでがたくましくなる理由				⑮ (9/9)	【定期試験】50 筆記試験①ダイエット理論より②ダイエット実践より選択と記述前期振り返り			
⑧ (6/17)	【到達目標】キレイな脚を手に入れる方法を理解する ダイエット実践④「脚はもっとキレイになる！」脚の悩みの種類と原因、改善方				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト50点/定期試験50点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									
美容人として大切なことは、自分の魅力を受け入れ「武器(ウリ)」を手に入れることだと考									

講義シラバス

科目名	ビューティエステ	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S	授業 形態	演習	総時間数	60 時間
学科	トータルビューティ科			コース		学年	1年生		
講師名	藤村 麗	講師 プロフィール	札幌ベルエポック美容専門学校の卒業生。CIDESCOインターナショナルエステティシャン。エステティックの実務を10年。フェイシャルトリートメント/ボディトリートメント/各トリートメントメニューの作成/脱毛/カウンセラーを行ってまいりました。実際の現場で通用するスキルを皆さんに身につけてもらえるように努めます。						

【授業を通じての到達目標】

エステの楽しさを知り、効果のある技術を身につけ、セルフエステが出来るようになる。

【学習内容】

実際に体験し、効果を実感しながら技術を身につける。

【使用教科書・教材・参考図書】

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

日時	授業計画	日時	授業計画
	【到達目標】		【到達目標】
① (4/20)	オリエンテーション シラバス・スケジュールの確認、今後の準備をしてスムーズに授業が出来るようになる。	⑨ (6/22)	下肢のサイズダウンマッサージが出来るようになる。【2回目】 ・マッサージの基本実技(軽擦法、強擦法、揉捻法、打法、振動法、圧迫法)が正しいリズムで出来るようになる。
② (4/27)	【到達目標】 下肢のむくみ改善マッサージが出来るようになる。【1回目】 ・下肢のむくみの原因を知り、リンパの流れに沿ったマッサージの基本実技(軽擦法、強擦法)が出来るようになる。	⑩ (6/29)	【到達目標】 下肢のサイズダウンマッサージが出来るようになる。【3回目】(小テスト4) ・マッサージの基本実技(軽擦法、強擦法、揉捻法、打法、振動法、圧迫法)が正しい手順で出来るようになる。
③ (5/11)	【到達目標】 下肢のむくみ改善マッサージが出来るようになる。【2回目】(小テスト1) ・下肢のむくみの原因を知り、リンパの流れに沿ったマッサージの基本実技(軽擦法、強擦法)が出来るようになる。	⑪ (7/6)	【到達目標】 下肢の角質除去・マッサージをして美脚を作れるようになる。 ・スクラブで角質除去、マッサージの基本実技(軽擦法、強擦法、揉捻法、打法、振動法、圧迫法)を通して行いケア技術を身につける。
④ (5/18)	【到達目標】 サイズダウンする仕組みを理解する。(小テスト2) ・サイズダウンの仕組み(セルライト・脂肪について)、次週実技ができるように知識を身につける。※オンライン	⑫ (7/13)	【到達目標】 下肢のマッサージ・保湿パックをして美脚を作れるようになる。 ・マッサージの基本実技(軽擦法、強擦法、揉捻法、打法、振動法、圧迫法)を通して行い、保湿パックで仕上げるケア技術を身につける。
⑤ (5/25)	【到達目標】 下肢のサイズダウンマッサージが出来るようになる。【1回目】 ・5/18に学んだ知識を元にマッサージの基本実技(揉捻法)を身につける。	⑬ (7/20)	【到達目標】 5/18のオンライン授業の復習と筋肉・リンパ節の名前を覚える。(小テスト5) ・サイズダウンの仕組み(セルライト・脂肪について)、マッサージ6手技の効果作用の復習、筋肉・リンパ節の名前を覚え定期試験に備える。 ※オンライン
⑥ (6/1)	【到達目標】 下肢のサイズダウンマッサージが出来るようになる。【2回目】 ・マッサージの基本実技(軽擦法、強擦法、揉捻法)が正しいリズムで出来るようになる。	⑭ (8/24)	【到達目標】 下肢のサイズダウンマッサージの復習 ・マッサージの基本実技(軽擦法、強擦法、揉捻法、打法、振動法、圧迫法)を通して行い、各自苦手箇所を見つけて定期試験に向けて復習する。
⑦ (6/8)	【到達目標】 下肢のサイズダウンマッサージが出来るようになる。【3回目】(小テスト3) ・マッサージの基本実技(軽擦法、強擦法、揉捻法)が正しい手順で出来るようになる。	⑮ (9/7)	【定期試験】50 ・筆記 30点 サイズダウンの仕組み(セルライト・脂肪について)、マッサージ6手技の効果作用、筋肉・リンパ節の名前。 ・実技 20点 マッサージの基本実技(軽擦法、強擦法、揉捻法、打法、振動法、圧迫法)を正しいリズム、手順で行う。
⑧ (6/15)	【到達目標】 下肢のサイズダウンマッサージが出来るようになる。【1回目】 ・マッサージの基本実技(打法、振動法、圧迫法)を身につける。		【成績評価の方法と基準】 ●小テスト50点/定期試験50点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。

【履修に当たっての心構え・留意点】

講義シラバス

科目名	ビューティマナー	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S	授業 形態	講義	総時間数	15 時間
学科	トータルビューティ科			コース		学年	1年生		
講師名	白山 かがり	講師 プロフィール	エステシアンとして経験を積み、営業統括として従事。細やかな顧客フォローで売上販売実績全国1位の実績を持つ。その後、美容専門学校にて専任講師として教育に携わり、現在は弊社で職員として勤務。教育、就職、広報活動にかかわる。 日本エステティック業協会認定講師、日本エステティック協会認定講師、日本アロマ環境協会アロマセラピーインストラクター、インナービューティーダイエットアドバイザー他						
【授業を通じての到達目標】									
美容の仕事に就くために必要はセルフプロデュース(自分磨き)と接遇マナー、コミュニケーション力を身につける。自分磨きに必要基礎を学び、自分自身の将来像を明確にする。接客業に必要な所作、気遣いを理解し学校生活において実践できるようになる。									
【学習内容】									
目指す職業を理解し、その職業につくために何が必要か考え、実践する。 様々な企業を知り、就職活動に備え準備をする。 自己発信力を高めるためのプレゼンテーションの練習。									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
社会人基礎力、コミュニケーション検定本									
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (4/16)	【到達目標】 セルフプロデュースの大切さを理解する。 同じ夢を持つ仲間とコミュニケーションが取れるようになる。 ・自己紹介 ・自分磨きに必要美容法を学ぶ ・お辞儀、挨拶、所作				⑨ (6/25)	【到達目標】 専攻わけガイダンスを通して将来をイメージし、自分の進路を考えることができるようになる。 ・OG講話			
② (4/23)	【到達目標】 目標設定を通して、自分の人生ビジョンを考える。 ITリテラシーを身につけ、正しいインターネットの使い方を理解し実践できるようになる。 ・人生ビジョンを考える(目標設定シートの作成) ・ITリテラシー				⑩ (7/2)	【到達目標】 季節の書状を学び、お世話になった方へ暑中見舞いを作成し投函する。 ・季節の書状 ・季節 ・宛名の書き方			
③ (5/7)	【到達目標】 美容の職業について理解を深める。 美容の職業につくために必要なことを知り、自分磨きを実践できるようになる。 ・美容部員、エステシアン、ネイリスト、ファッションアドバイザー ・正しいスキンケア方法を学ぶ。				⑪ (7/9)	【到達目標】 接客について考え、自分が提供したい接客のイメージを持つことができるようになる。 ・接客のプロから学ぶテクニック ・実践			
④ (5/14) オンライン	【到達目標】 様々なブランドを知り、美容業界について知識を深める。 ・ブランド検索 ・サロン勤務と販売職について ・自分磨き(セルフマッサージ)				⑫ (7/16)	【到達目標】 自分の進む専攻に向けて学ぶ方向性を確認し、後期から自分が学びたいことや意気込みを発表する。 ・専攻ごとのグループディスカッション ・残りの前期の過ごし方について ・夏休みの有効的な活用方法を考える(時間がある時にできること)			
⑤ (5/21)	【到達目標】 専攻わけガイダンスを通して各専攻で学ぶ内容を知る。 先輩との対面ディスカッションを通して自分の進路や将来について考えることができるようになる。 ・各専攻の学習内容、取得資格 ・主な就職先				⑬ (8/27) オンライン	【到達目標】 自分が目指す職業イメージをまとめ、将来の目標設定をする。 ・自分が目指す職業についてのプレゼンテーション ・夏休みの課題発表			
⑥ (5/28)	【到達目標】 相手に与える印象について考える。 通勤時のマナーについて考え、将来の自分をイメージすることができるようになる。 ・通勤時の服装について ・入社1年目の諸対応				⑭ (9/3)	【到達目標】 自分を売り込むための自己紹介を考え、プレゼンテーションができるようになる。 ・自己紹介 ・自己PR			
⑦ (6/11)	【到達目標】 資格を取得する意味を理解し、資格取得後の活かし方を考えることができるようになる。 日焼けについてのメカニズムを知り、美白ケアの実践ができるようになる。 ・大学生との違いについて ・日焼けのメカニズム ・美白化粧品にふれる				⑮ (9/10)	【定期試験】 50点(筆記20点/プレゼンテーション15点+15点) 前期の振り返り、自分自身の成長度をまとめる。 自分に合った美容法の紹介を通してプレゼンテーション力を高めることができるようになる。 自分が心がけてきた諸対応を発表し合い、共有する。			
⑧ (6/18)	【到達目標】 資格を取得する意味を理解し、資格取得後の活かし方を考えることができるようになる。 インナービューティーの考え方を学び、実生活において実践できるようになる。 ・大学生との違いについて ・インナービューティーの考え方				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト50点/定期試験50点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									
積極的に取り組む。 他者の発表を参考にして自分の発表に活かす。 他者の発表時はうなずき、メモを取り、反応する。(拍手)									

講義シラバス

科目名	ファッショントレンド	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S	授業 形態	講義	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科			コース		学年	1年生		
講師名	小森郁子	講師 プロフィール	(株)きりあき入社後店長、マネージャー、ディレクターを経て、現在(株)entトレーナーとして社内の新人、中堅、店長、マネージャー研修担当しOJTでのコーチングを行う。						
【授業を通じての到達目標】									
ファッションやトレンドコーディネートについて学び自らがファッションを楽しみオシャレになる知識とセンスを学び「自己表現」を人にも伝えられるようになる。									
【学習内容】									
ファッションやトレンドコーディネートについてグループワークで学び合い、自身のオシャレを発信出来るスマホを用いた撮影法や人に伝えるプレゼンを学習しオシャレの追求を目指す。									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
ファッションビジネス・ファッション販売・筆記用具					ファッション・トレンドにおける課題抽出、情報収集				
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (4/16)	【到達目標】 トレンドについての理解(2021春夏トレンド)を深める				⑨ (6/25)	【到達目標】 今期トレンドを感性マップ作成とプレゼンで習得IV			
② (4/23)	【到達目標】 トレンドについての理解(2021春夏トレンド)を深める				⑩ (7/2)	【到達目標】 自分が今期目指すファッション「リアルクローズ」のイメージづくり(グループワーク)が出来るようになる			
③ (5/7)	【到達目標】 ファッションの基礎知識の習得 I				⑪ (7/9)	【到達目標】 自分が今期目指すファッション「リアルクローズ」のイメージづくり(グループワーク)が出来るようになる			
④ (5/14)	【到達目標】 ファッションの基礎知識の習得 II				⑫ (7/16)	【到達目標】 スマホを使った撮影方法の習得			
⑤ (5/21)	【到達目標】 ファッションの基礎知識の習得 III				⑬ (8/27)	【到達目標】 スマホを使った撮影方法の習得			
⑥ (5/28)	【到達目標】 今期トレンドを「感性マップ」作成とプレゼンで習得 I				⑭ (9/3)	【到達目標】 スマホを使った撮影方法の習得			
⑦ (6/11)	【到達目標】 今期トレンドを「感性マップ」作成とプレゼンで習得 II				⑮ (9/10)	【定期試験】50 筆記試験			
⑧ (6/18)	【到達目標】 今期トレンドを感性マップ作成とプレゼンで習得 III				【成績評価の方法と基準】				
【履修に当たっての心構え・留意点】					<ul style="list-style-type: none"> ●小テスト50点/定期試験50点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。 				